# 行

http://www.tokyo-iroren.net/ - ジ メールアドレス mail@tokyo-iroren.net 東京都台東区入谷1-9-5日本医療労働会館6階 03(3872)7191 1部50円、年間600円 「医療のなかま」編集委員会 太田敏雄

とそれによる「ねじれ国会」の出現は、

昨年夏の参議院選挙での民主党の敗北

強めています。そうした状況のもと、今 党利党略優先・国民不在の政治をさらに

## 労連第

東京医労連第77回定期大会は、7月10日(日)から7月12日(火)の3日間、新潟 県湯沢町にて開催されました。大会には36組合から代議員、傍聴者と役員を合わせて 159人が参加し活発な討論が行なわれました。

3月11日の東日本大震災・大津波により東北や関東の広域に未曾有の被害を さらに政治の混迷は、震災からの復興も遅らせ、福島原発事故による放射 能汚染の拡大を招き、 原発事故収束の明確なめども立たない状況です。一方で、 地域における医療・介護の果たす役割の重要性を浮き彫りしました。

大会を通じて、私たち医療・介護・福祉やそこで働く労働者の果たす役割の重要性 も浮き彫りになり、「医師・看護師・介護職員の大幅増員と夜勤改善」 りも強調されました。 そして、 医療産別運動の強化を保障するための組織拡大 強化 と運動を支える財政強化も強調されました。

多数派めざしてたたかうと発

の必要性を強調し、職場内で 告。ストライキを構えること 求めてたたかった経過を報 る経営側に対し、賃金改善を

アの必要性を一貫して訴え、 に広まるなかで、昨秋以降べ

東京健生・住山代議員は、

IJ

った経験を報告。

均一七三四円のベアを勝ち取 今春闘で全職種・全年齢で平

組合員が参加して経営側に大 もリハ課の若手中心に多くの 職場に徹底して広め、団交に られるもとで、ベアの意義を

乓

諸手当の廃止などが盛り

ほくと・渡辺大会書記は、リ

上ひさしは、今から30年以上

るたたかいについて報告。

設及びベアという回答をめぐ 示された、リハ職種の体系新 ぐる最近の動向と、今春闘で

ハビリ職のみを技術職賃金体

不利益変更が示され、

一般職

を対象に四五歳以上の昇給停

闘時に経営側から賃金体系の

慶応四谷・小泉代議員は、

秋

料低額診療開始など経営をめ

きな圧力をかけた結果、全職

ハ職種のみ体系分離の上、

女子医大・高橋代議員は、こ

員のベアを勝ち取ったと発

ぎて受け入れられないと発 込まれ、提案理由も抽象的す

職場から団交参加者を組織し

て7次回答まで引き出し、

薬

職員の定昇を一方的に切り下 給与体系表の上限を超えた教 れまでの労使慣行を無視して

闘事前団交に過去最高の一三

用職員の賃金改善のたたかい

が

つないと文書発言。

くりは全体の引き上げにつな

方の疲弊に憤り、「憲法と農

国の減反政策による農村と地

前に、改憲策動の強まりや、

いから切り離した別体系づ

勤医会・矢尾板代議員は、

春

病体・可知代議員は、

大会参加者の各討論の課題ごとの発言を紹介します。

ま

金をつくる一方で、職員に対 院の建て替えなどで多額の借 日医大・佐藤監査は、付属病

上げを勝ち取ったことを報 ち取った他、パート職員も賃 剤師を除く全職種でベアを勝

健生会・加藤代議員は、

たたかいとなり、この勢いで

経営側を何らかの前進回答示

勝ち取ったと発言。

も盛り込みながら労使合意を

い明記するなど労組側の要求

提示したところ、若手執行委

万一

一千円アップ)を勝ち取っ

破しようと、民医連法人の賃

方がない」というムードを打

イト・パートと変わらず、当

にも低すぎ、実態はアルバ

金比較を図表化して組合員に

員を中心に組合員の心にも火

がつき、全面ストを構えての

する全職員の賃金額を体系表 にも姿勢の変化が現れ、在職 わたるたたかいを経て経営側

まえ、「今年こそはベアを」

す方向へと追い込んだと発

南部・藤田代議員は、病院建

て替えや電子カルテ導入、無

要があると発言。

と具体化しながらたたかう必 等待遇」であり、要求をもっ たが、当該職員の要求は「均

以降ベアなしという状況を踏

と決意を固めて闘争に臨み、

四億六千万円の経営改善が図

水準が民医連法人のなかで最 健友会・大塚代議員は、賃金

低水準だという認識が職員間

働者の処遇改善を

を力に、

医療・

介護

福

組合員の団結と要求へ

0

確 祉 労 信 賃金闘争

発言ダイジェスト

げてきた経営側に対し、

委への救済申し立て、一年に

金について職員間にある「仕

〇人を組織して取り組み、賃

を報告。賃金は時給制であま

しては定昇の大幅カットなど 人件費削減で乗り切ろうとす

もとで迎えた今大会は、36組合・159 3ヶ月後に控え、 昨年に引き続き増勢の 湯沢において第77回定期大会を開催しま 10日~12日までの3日間、新潟県の越後 に向けた活発な議論を行いました。 ハが参加するもとで、今後の運動の前進 私たち東京医労連は、2011年7月 「組織拡大3ヶ年計画」の終了を

政治の混迷は、被災地の復興を大幅に遅 地震と津波によって東北・関東の広域に 求であり、私たちの奮起がこれまで以上 の復興と「安心・安全の医療・介護・福 らせています。今回の震災は、地域にお 大きな不安をもたらしています。さらに よる汚染の拡大を招き、被災地の人々に 年3月11日に起きた「東日本大震災」は、 祉の実現」とは、国民にとって一体の要 性を改めて浮き彫りにしました。 被災地 いて医療・介護が果たすべき役割の重要 未曾有の被害をもたらし、 よる福島第一原発事故は、放射性物質に さらに震災に 支部など、これまで

た経営側に対しストライキを構えながら 員を組織した勤医会 交に130人の組合 取った健生会支部、職場に広がっている たたかい、ベア・一時金の上積みを勝ち 勝ち取った健友会支部、大幅黒字を出し 部、賃金の低さが人員確保の妨げにもな っていることを強調して全職種でベアを て職種間に分断をもたらす回答に対して した。賃金闘争では、賃金体系を分離し あきらめ」の雰囲気を克服し、 回答まで引き出した民医労東京健生支 事前団

げてきた大学当局に対し、最終的に組合 要求を盛り込みながら労使合意を勝ち取 た教職員の定期昇給額を一方的に引き下 た。また東京女子医大労組からは、労使 がら前進を勝ち取った報告が相次ぎまし 以上に全職種・全年齢ベアにこだわりな ったことも報告されました。 慣行を無視して賃金体系表の上限を超え

かけながら署名に旺盛に取り組んだ健康 の他病院・諸団体にも幅広く協力を呼び 看護闘争では、全職員のみならず地域

討論では、 全体で45本の発言がありま 科学的な検証に基づいた夜勤の有害性を

宣 言

みんなで学んだ取り組みの発言もありま

参加し、食事介助のためのヘルパー増員 いを進め、15分の時短を勝ち取ったほく 高さを訴えて感染手当を勝ち取った結核 と医療支部、日勤の看護師全員が団交に オレター作成など工夫を凝らしたたたか 告が出されました。また、 予防会労組など、貴重な前進を築いた報 を勝ち取った健友会支部、感染リスクの の要求を掲げ、職場での署名活動やビデ 労働条件をめぐっては、労働時間短縮

的責任を果たすためにも看護師増員が必 要」であることを訴え続け、増員を勝ち 労組など、「いのちまもる全国キャラバ 看護職場の改善では、「大学病院の社会 えた取り組みの数々が報告されました。 ました。また、ほくと医療支部からは、 取った日大医学部支部の経験も報告され ン」を中心に位置づけ、部会・地域を超 採択を勝ち取った日大医学部支部や飛鳥 築きながら自治体請願に取り組み意見書 れました。

用・待遇の改善に努めた取り組みが報告 や健和会支部からは、 されました。

はじめ精神医療分野の現状などが報告さ 精神疾患が五大疾病に認められたことを 組や健生会支部、 AL不当解雇闘争や震災被災者への支援 に取り組んだ経験、桜ヶ丘労組からは、 社保・平和のたたかいでは、日医大労

結成されたことと、

り組みが報告されました。青年部からも 四谷支部や健生会支部などの教訓的な取 長に依拠しながら組織強化を図った慶應 ユニオンのたたかい、青年の自覚的な成 題点などが報告されました。 じて非正規労働者の組合加入を進めた取 た。勤医会支部からは、対話・交流を通 る取り組みへの参加が呼びかけられまし アクトインサマーなどへ青年の結集を図 ながら一方的な導入を阻止したひまわり 考課を強行導入に対し、スト権を確立し 組織拡大・強化のたたかいでは、人事

非正規労働者の雇

勤医会支部などから「

介護・福祉をめぐっては、「東京ヘル 介護保険法改定の問 ー労組」が新たり

対話と交流を進め、私たちの運動をより ぞれの地域でさまざまな個人・団体との の到達を踏まえ、医師・看護師・介護職 組みをより力強 員・夜勤改善署名」や自治体請願の取り 言とします。 前進を築いて で、首都・東京の医療産別にふさわしい すべての組合で 医療・介護・福祉の実現」めざし、それ れる職場づくり、そして「安全・安心の 員の大幅増員、 に取り組みまし いっそう広げて いくことを決意し、大会宣 一引き続き組織拡大に旺盛 しょう。 運動・組織の両面 夜勤改善など働き続けら いものにしています。こ いきましょう。そして、

支部からは登録増に向けての決意表明も り組みも報告さ ありました。 Uれました。また、健生会

に書き、国のあり方を提示し

業を大事にする国」を具体的

この間の情勢 えを切り開いてきたのは、

ロックの枠を超えた新たな協力が、「増 私たちの運動に に他なりません。部会・ブ

ある。▼政府の復興計画は、 をつくるかは、焦眉の課題で | で壊滅し、復興でどんな「街」 た。▼小説では、「吉里吉里 説の舞台だった岩手は大震災 井上ひさしの提起は、Tp 独立の夢は破れた。しかし、 ットな今日の問題である。小 問題などにみられるようにホ 国」は日本政府に弾圧され、 p、改憲、エネルギ―、医療

いる。夏闘で一時金改善(1 該職員のプライドも傷つけて

国」として独立を宣言すると 本から独立してもやっていけ 熱発電によって運営され、日 糧自給率、莫大な埋蔵金、地 療技術を持ち、100%の食 は軍隊を持たず、最先端の医 るようなになっていた。▼井 いう内容だ。「吉里吉里国」 ら、「吉里吉里 村が日本政府か 作がある。岩手 小説に「吉里吉 にある架空の寒 里人」という傑 ▼井上ひさしの

興の理念は「吉里吉里国」の 税を押しつけ、被災地を疲弊 か。 前に小説の世界では夢破れた にそったものにしたい。30年 場泥棒の願望に過ぎない。復 させるものでしかなく、火事 財界本意の構造改革と庶民増 よう力を尽くすことこそ、最 理想郷が、実現の世界となる 大の被災地支援ではなかろう ように住民自治と憲法の理念 か

東京地方医療労働組合連合会第77回定期

2011年7月

医師・看護師・介護職員の大幅

強化で、運動と組織の飛躍を勝ち取ろう

問題意識を

ス大口会

ーガン

ま

の

大会決議事項

| Tall | Erg | Balt | 県医労連)

空盤の強化 いっぱん

メッセージー覧 京医労連第77回定期大会

(東京地評・東京労連)

生療労働組合連合会

日本赤十字労働組合連合会 中央執行委員長 古川はま子 中央執行委員長 古川はま子 中央執行委員長 古川はま子 中央執行委員長 古川はま子 中央執行委員長 古川はま子 中央執行委員長 古川はま子

関東甲信越ブロック)医労連・

(地域労連・区労協)

大行に努める。 な大児の中でも予算化して は、前年 を支出は日常的に抑える。③ が を支出は日常的に抑える。④ が と療労働会館建設分担金計上 とを前提とした予算とす でも予算化して はいる。。 の支出については、前年 を対け、の中でも予算化して はいる。。 の支出については、前年 を対け、 の支出については、 の支出にしいては、 の支出については、 の支出にしいては、 の支にしいては、 の支にしいにしいては、 の す 万円とすること。 特別会計では、新会館建設 が建設基金完納後、一般会計 の「会館建設分担金」に繰り 入れを行い基金を解消するこ となどが提案されました。 質疑、討論がなかったた め、これを省略し、採決の結 が、これを省略し、採決の結 は可決されました。

・1%、総額で約8千5百 算比9・7%、総支出で同 会計規模は総収入で前年度

果京医労連規約の 第3号議案 発言ダイジェスト

漢字と当用外漢字をひらがなあまり使われず、読みづらい 定について

に変更する改定の提案がなされました。 正施行日を補強した上で、無 の改定提案でも抜けていた改 提案を受けて、改正施行日

思が年々増える中で「5大疾 6月5日に一人でも加入で 思」に精神疾患が認められ きる東京医労連ヘルパー労組 法」制定を求め「100万人 を結成。単一労組になったこ 快。「こころの健康対策基本 とを力に、介護保険制度の抜 接」に取り組んでいる。転 の処遇改善に頑張りたい。 機長が退職強要を拒否したる。 育能にし、介護職の医療・ 変乗務員や3人の子供がいる の解禁など安上がりな医療・ を乗務員や3人の子供がいる の解禁など安上がりな医療・ を乗務員や3人の子供がいる の解禁など安上がりな医療・ を理解雇された。日本航空の より一層の地域・医療分野を を理解雇された。日本航空の より一層の地域・医療分野を 本ルパー協議会・中村傍聴者 た取り組みが重要。

# 

全日経道東京地道 会日経道東京地道 会日本出版労働組合連合会 中央執行委員長 大谷 充 中央執行委員長 大谷 充 東京都本部 教行委員長 松田 隆治 全労連・全国一般東京地方本 部 部 中央執行委員長 室井 清

一議 長 池田 孝治 港区労働組合総連合 大竹 明雄

(民主団体等)

以上、敬称略。

日本大震災」への対応の不手際も重なって、内閣

権は、発足1年で内政でも外交でも行き詰まり「東

「国民生活第一」をかかげて登場した民主党政

支持率は低迷し、2011年春の統一地方選挙で

敗北しました。

医

県単位の医療費の適正化や国保広域化などによる

や介護保険の見直し、地域主権改革では、都道府

後期高齢者医療制度に代わる新しい医療制度案

料・税滞納処分実施状況」によると2010年度 ようとしています。 厚生労働省がまとめた 「国保 地域格差拡大、住民・自治体の負担増が強められ

とが求められています

さらに、民主党は「ムダの一掃」を口実に、公

に市町村が実施した差し押さえ世帯数は18万25

免措置の拡大」「窓口負担の軽減」などを求める 者医療制度の即時廃止」「保険料・税の軽減、減

す。私たちが取り組む比例定数削減反対の運動が なわれると、民意が国政に反映されなくなりま 職選挙法改正を狙っています。比例定数削減が行

ますます重要となっています。

運動に全力で取り組んでいきます。

2009年10月に新設された介護職員処遇改善

医療・介護が受けられない実態が明らか が続いており、高すぎる保険料が払えず 差し押さえ額では4・3%増で高い伸び 88件、前年度比で件数が11・1%増、

改悪

反対、

医療

介護

をめざす特別決議

になりました。

このような改悪に対して私たちは、「後期高齢

(4)

ています。6月5日には新たに東京ヘルパー労働 たに迎え入れ、第77回定期大会も昨年に引き続き 組合が約100名で結成されました。7月に入り ヶ年計画を推進する中で、着実に組織拡大を進め 増勢で迎えることが出来ました。 ユニオンショップの組合が240名の組合員を新 2008年9月からの組織拡大強化3ヶ年計画 残すところ3ヶ月となりました。これまで3 8名の拡大を達成しました。

パンフ 「エール (Yell)」を作成、 東京医労連独自に共済実務者会議を開催 取り組みについて交流しました。今年は 組織拡大交流集会では新歓・組織拡大の 2011年の春の組織拡大では、組織部が組合 組合説明会や職場での対話を広げ共 別決議

済の推進と合わせ、組織拡大につなげる取り組み

ど、春の拡大月間に全体で58名の拡大に取り組み せる中で組織拡大した支部、新たに若返った執行 部が中心となって新入職員全員が加入した支部な しました。全医労東京では、職場の要求を前進さ の拡大月間中の奮闘で200名以上の拡大を達成 決め、5月比の1年間では95名の実増を達成。春 民医労では2010年大会で10%の拡大目標を

> いては、オルグを行い拡大を進めました。こうし 活用して対話を広げました。非正規の組織化につ 17支部で開催、新入職員への宣伝や新歓グッズを た取り組みにより春の拡大月間は、31組合で31 春の拡大月間では、新歓や組合説明会を了組合

組織強化の課題では、連続学習講座、労働学校

と最終盤の取り組みを具体化する特組織拡大強化3ヶ年計画の推進状況 に取り組みました。春闘討論集会の組織拡大強化

・共済推進の分科会でも、新歓、組合説明、拡大 年代表者会議、新歓企画やアクトinサマーなど 強化の課題について学習しました。青年部は青

必要があります。 の申請がありました。しかし、残念ながら登録の ん。早急に組織の拡大に合わせた登録増を進める 減少に歯止めをかけるまでにはいたっていませ 昨年の大会以後、10組合から134名の登録増

取り組みを広げてきました。 しょう。 と」「やれること」を最終盤まで全てやりきりま

して取り組みましょう。 役員の育成のため、学習や組合員教育に力をそそ え続けましょう。組合執行部と組合員が一丸とな 各単組が一人でも多くの働く仲間に組合加入を訴 を持って、3年目の取り組みの最終盤にむけて、 しょう。 医労連共済の推進と組織拡大をセットに ぎ労働学校や連続学習講座に各単組から参加しま って職場の組織拡大を推進しましょう。次世代の 私たちはこれまでの組織拡大の取り組みに確信

みを伝え対話を広げましょう。一度だけ 働者に、組合加入を訴えて組合の取り組 でなく、二度・三度と執行委員や職場の 単組では職場に入職してきた全ての労

組合員が声をかけましょう。「出来ると

をここに決議します。 織拡大・強化の運動の先頭に立って奮闘すること 仲間を増やすことが最も大切です。私たちは、組 医療・介護・福祉の職場をよくするためには、

2011年7月12日

東京地方医療労働組合連合会 第77回定期大会

民主・自民の「二大政党」が中心となり、国会で 実施までに必要な制度が全て整いました。今後、 2009年6月に憲法審査会規程が強行成立し、 める「憲法改悪反対」の運動を急速に強化するこ けた動きが具体化されていきます。私たちのすす ました。2007年5月の国民投票法の成立から O10年5月18日に施行されました。衆議院では 正式に改憲論議を始める体制が作られ、改憲に向 4年を経て、憲法改正原案の審議から国民投票の 参議院でも2011年5月18日に本会議で成立し 院の統廃合・縮小、病床削減、医師・看護師・介 大幅な公費の投入を実現し、安全で安心な医療・ 保障費の抑制などで対応しようとしています。 実に、必要な復興財源を消費税増税や医療・社会 ました。その一方で政府は、震災からの復興を口 供できないことが震災の支援の中で明らかになり 護職員の人手不足により、必要な医療・介護を提 主義」路線による自治体リストラ、公立・公的病 今、必要とされているのは、医療・社会保障に また、政府が進めてきた「規制緩和」「新自由

と、医師・看護師・介護職員を大幅増員すること 看護・介護の充実を進め地域医療を拡充するこ

東日本大震災の早期復興・社会保障の拡充、憲法 社会保障の抑制を許さず、共同を広げ、 国民要求の実現に向けて全力をあげてた たかっていきます。 震災復興を口実とし 私たちは、政府による大増税や医療・

祉・社会保障を実現しましょう。 立って奮闘します。 た消費税増税を許さず、憲法と平和を守り、医療 ・福祉労働者の大幅増員で安全・安心の医療・福 私たち医療・福祉労働者は、その運動の先頭に

以上、決議します

多摩3(結核予防会)

沖地震」と大津波、東電福島原発事故は、戦後最

2011年3月11日に起きた「東北地方太平洋

大・最悪の災害となりました。「東日本大震災」

必要とされ、さらに地域そのものが消滅するもと の広範で甚大な被害のもと、医療や介護が緊急に 長期的な医療・介護の対応も必要となってい 2011年7月12日 東京地方医療労働組合連合会

としても必要です。取り組みを大いに広げ運動を

酬改定では、診療報酬と合わせてプラス改定が何 後の見通しは決まっていません。 12年度の介護報 交付金は2011年度末までとされており、その

強化していきましょう

「日本国憲法の改正手続きに関する法律」が2

ます

東京医労連第77期役員名簿 2011年7月13日 役 名 職 種 職 氏 名 職 種 役 職 氏 推薦組合 推薦組合 執行委員長 岡本 学 現 事 慶應労組四谷支部 執行委員 小栗元啓 新 事 民医労健和会支部 副執行委員長 現 事 務 現 事 民医労健和会支部 大磯栄次 民医労南部医療支部 北川秀和 現 看 護 師 哲 現 介護福祉士 民医労健和会支部 郵産労東京逓信病院支部 太田敏雄 現 調 理 師 烏山病院労組 椎野雅広 現 事 務 民医労健生会支部 書記長 森田 進 現 専 従 本部 菊地爱子 現 看護師 結核予防会労組 書記次長 現 従 事 齋藤康雄 専 本部 小林光男 現 務 救世軍清瀬労組 西銘秀実 現 事 務 民医労健友会支部 木幡祥治 現 看護師 厚生荘病院労組 執行委員 森山紹敏 現 放射線技師 女子医大労組 田中豊明 新 作業療法士 ひまわりユニオン 清水明子 現 看護師 日本医大労組 屋代英克 現 薬剤助手 全医労東京地区 安野浩光 現 作業療法士 桜ヶ丘労組 鶴渕弘之 新 調理師 公立昭和病院労組 高松栄次郎 現 調理師 坂本真起子 現 看護師 日赤医セン第1労組 飛鳥病院職員労組 清水浩介 現 看護師 慈雲堂内科病院労組 青山 光 現 専 従 本部 菅谷幸彦 現 事 会計監査 佐藤和男 現 PT助手 日本医大労組 11 穃 民医労東京健生支部 現 事 務 民医労東京勤医会支部 佐藤直史 新 事 務 民医労東京ほくと医療支部 嘉瀬秀治

大会役員名簿

鈴木和久

現 放射線技師

民医労健文医療支部

救援委員 選挙管理委員長 公立昭和病院労組)

東部B(民医労健和会支部) 中部B(東京女子医大)

西部B(民医労健友会支部) 南部B(民医労南葛支部) 大塚

日影館

多 摩 1 多摩2(城山関連) 北部B(日大労組板橋支部) 茨木 鳴坂 (井の頭病院) 千恵子 みよ子

第77回定期大会 和久 恵/山野辺 秀雄/矢野 睦子/山本 彩希/大 退任役員 睦子/山本 輝雄/山崎 彩希/大 建

:9月17日(土)午後1時~ 時 日

19日(月)午後3時(予定)

:青梅市 御岳山荘

参加費:22,000円(予定額、2泊3日6食…資料代)

く申し込み先>

教宣部(03 3872 東京医労連 -7191)

<申し込み締切>9月9日(金)まで